

■SANE 養成プログラム 2019 実施計画

	日時	NO	時間	タイトル	学習内容	📺	会場
1	2019年 10月5日 (土)	①	9:30-11:00	性暴力被害者支援の基本理 念と支援の在り方	オリエンテーション フォレンジック看護の概要	○	大学
		②	11:00-12:40		性暴力救援センター日赤なごや なごみの現状と課題	○	
		③	13:40-17:20	性暴力被害者の理解 (SAFER101)	DVと性暴力	×	
		④	17:30-19:00	フォレンジック看護の倫理	被害者のケアにおける職業的・倫 理的行動	○	
2	10月6日 (日)	⑤	9:30-17:20	被害の影響 (PTSD)	トラウマを抱えた子ども	×	大学
3	10月12日 (土)	⑥	9:30-19:00	アセスメントと支援	RIFCR (リフカー) 研修 子どもの性虐待の概要 被害児の反応と危機介入 フォレンジック身体検査と通告	×	大学
4	10月19日 (土)	⑦	9:30-12:40	性暴力被害者の理解: その 実態(社会・公衆衛生・医療)	女性への暴力の社会的背景の実 態	○	大学
		⑧	13:40-15:40	性教育の重要性	SANE 性教育の実際	○	
		⑨	15:50-19:00	被害の影響 性教育の重要性	女性への暴力と医療 性教育の重要性について	○	
5	11月9日 (土)	⑩	9:30-12:40	ジェンダーの視点と多様な 心理社会的課題	支援が行き届かない性暴力被害 者の理解: GLBTIQ	○	病院
		⑪	13:40-19:00	性暴力と法的検討事項	検察官から見た性犯罪捜査の問 題点	○	
6	12月7日 (土)	⑫	9:30-12:40	性暴力と法律	関連法律の基礎、訴訟、法的補償、 秘密 SANE に必要な法知識	○	病院
		⑬	13:40-15:10	アセスメントと支援の実際 被害者の反応と危機介入	生活への影響: アドボケート SANE との連携	○	
		⑭	15:20-17:20	支援が行き届かない性暴力 被害者の理解	受刑者、高齢者、障害者、言語・ コミュニケーションの障壁を持 つ対象者の心理社会的課題	○	
		⑮	17:30-19:00		男性被害者の理解	○	
7	12月21日 (土)	⑯	9:30-11:00	支援の実際	警察の役割と対応	×	病院
		⑰	11:10-12:40	地域機関との連携	多職種連携 SART チーム なごみにおける地域連携	○	
		⑱	13:40-17:20	身体的アセスメント	医学的証拠採取、記録、性犯罪・ DV SANE のフォレンジックアセ スメント	○	
		⑲	17:30-19:00	法医学的証拠とケア	医学的証拠採取、記録、法医学的 写真撮影	×	
8	2020年 1月11日 (土)	⑳	9:30-11:00	アセスメントと支援の実際	協働、社会資源、相談窓口	○	病院
		㉑	11:10-12:40		性暴力被害者支援で必要とされ る性感染症に関する基礎知識	×	
		㉒	13:40-17:20		ケアと持続: 演習Aグループ	×	
9	1月12日 (日)	㉒	9:30-13:10	アセスメントと支援の実際	ケアと持続: 演習Bグループ	×	病院
		㉓	14:10-17:20	支援の実際 まとめ 今後に向けて	病院拠点型における SANE 実践	○	

(備考)

- ・ 📺: 「○」は、講義内容がビデオ録画され、補講や振り返り等での視聴が可能になる予定です
- ・ 上記日程は、講師都合等で変更になる場合があります
- ・ 会場は下記のとおりです

【大学】日本福祉大学名古屋キャンパス 南館 (JR・地下鉄「鶴舞駅」徒歩2分)

【病院】名古屋第二赤十字病院 管理棟 2階看護研修室 (地下鉄「八事日赤駅」徒歩1分)